

日米電子株式会社

本社

この企業の製品と繋がる履修科目

【機械系科目】

機構学

>>>

繋がる理由

日米電子株式会社でソフトウェア開発する製品は、利用分野で使用されている装置、設備を作るための基礎的な知識や装置、設備がどのように制御されているかを理解することが求められます。例えば産業、情報、宇宙分野の製品でもセンサやフィードバック制御等が行われています。このような制御をソフトウェアで行う場合でも、センサで入力される信号情報や、フィードバック制御で取り扱う入出力情報の仕様、特性を製品の動作や運用に合わせて設計する必要があります。つまりソフトウェア設計・開発段階では**機構学で学ぶ、機械の骨組み、機械の動きの基本、機械各部分間の相対運動などの基礎知識**が役立ちます。

【電気系科目】

電子工学

>>>

繋がる理由

日米電子株式会社で開発するコンピュータ応用機器製品は、マイコンやメモリといった様々な半導体が使用されています。ソフトウェアで制御する半導体を正しく設計するためには、半導体データシートに記載されている情報を元にソフトウェアの設計／開発を行うことが求められます。半導体データシートには最大定格、電気的特性、動作シーケンス、DC特性、AC特性といった半導体を制御するために必要な情報が記載されています。特にハード組み込み制御システム開発業務では使用する半導体データシートの記載条項を守った設計が必要です。このような設計／開発要件を実現する上で、**電子工学で学ぶ、電子部品の仕組み、電子回路の仕組み、電気／電子の特性、半導体、信号処理などの基礎知識**が役立ちます。

【情報系科目】

情報工学



繋がる理由

日米電子株式会社で開発するコンピュータ応用機器製品は、お客様のニーズに合った付加価値の高いハードウェア／ソフトウェア融合のカスタマイズ製品を提供しています。このような設計／開発業務では情報工学で学ぶ、ハードウェアやソフトウェアの基本的構成や、プログラミング基礎、情報理論などの基礎知識が役立ちます。

プログラミング



繋がる理由

日米電子株式会社で開発するコンピュータ応用機器製品は、様々な顧客要件や顧客要望をソフトウェアで実現します。具体的にはプログラムのモジュール構成やアルゴリズムの設計を行い、その設計に基づきソフトウェア開発を行います。このような設計／開発業務ではプログラミングで学ぶ、コンピュータに指示するプログラムの構成設計や、コンピュータで計算させるための手法やロジック設計などの基礎知識が役立ちます。

この企業のポイント

- NTTドコモの packets通信や業務用無線機等を利用したシステムのカスタム製品開発
- 道路・鉄道・河川・水道・防災などのシステムのカスタム製品開発

製品はここで使われています！

コンピュータ応用機器・自動計測機器およびソフトウェアの開発・製造・販売、通信機器・設備・制御装置の設置工事、情報通信コンサルティング、宇宙開発事業などを主な事業とする総合システムエンジニア企業です。

宇宙開発事業では、ロケット追尾および科学衛星追跡システムの技術支援をはじめ、人工衛星との通信に利用する地上設備の新設・改修・保守作業、人工衛星システムおよび衛星搭載電子機器等の試験・調整作業も行っています